



平成23年 新春号

岐阜県本部だより

japanese government approved non-profit organization(npo) japan karate syotorenmei HP : <http://www.fsinet.or.jp/~jks-gifu/>

発行：N P O 法人日本空手松濤連盟岐阜県本部
岐阜県岐阜市森東9 6番地 tel(058)-229-6066

発行責任者：岐阜県本部広報部

岐阜県瑞穂市別府 1214 tel/fax(058)326-5512



ほほえんだ
初日をおがむ
空手の子

長剛

ぶつくぶくの小さな手を合わせ、初日をおがんだ
空手の子に、「何をおねがいしたの？」と聞くと、
「ないしょ」と、はにかんだ。
ぶつくぶくの小さな手を握り、初日に向かつて突
く空手の子。

小さくても小さくとも、熱い血潮がみなぎる、
生命感ではちきれそうなその手は、どんな冷たさ
をも跳ね返し、どんな氷河をも溶かすような、
大地を揺るがすマグマのようなエネルギー。

小さくても小さくとも、熱い血潮がみなぎる、
生命感ではちきれそうなその手は、どんな冷たさ
をも跳ね返し、どんな氷河をも溶かすような、
大地を揺るがすマグマのようなエネルギー。

「よく頑張ったねえ」

母親が空手の子の真っ赤になつた両手を包む。
「ママのてのほうがつめたいやん、
わたししがあつためだけるわ。」

今度は空手の子が、自分よりもずっと大きな母親
の手を包む。

「ママ、どう? あつたかい?」

「うん! 何で? どうしてこんなに温かいの?」「
『だつてね、さっきね、つくときには、ぎゅっと
にぎつとつたもん。』

「ありがとね、温まつたよ」

「まだいいよ、もうちょっとあつたまるまで」

見ている人の心までをも温める、

これぞ空手の子。空手の子。

岐阜県「武道フェスティバル」にて 演武披露

「武道フェスティバル」とは？

主催：(財)岐阜県イベント・スポーツ振興事業団

趣旨：本県では「スポーツ王国ぎふ」の実現を目指し、様々なスポーツ振興施策を展開している。～中略～「平成24年ぎふ清流国体」が間近にせまる中で、新たに県内武道競技の関係者が一堂に会した「武道フェスティバル」を開催し、これまでの武道関係事業の集大成を図りながら、本県の武道競技力の向上と競技人口の拡大に寄与するとともに、「平成24年ぎふ清流国体」への開催機運を高めていくことを目的として開催する。

期日：平成23年1月10日、15日、16日

場所：岐阜メモリアルセンター



岐阜県空手道連盟より依頼を受け、本年は我が松濤連盟岐阜県本部が空手道の紹介演武を行うこととなった。演目は、少年少女（小4～小6の有段者）80名による順路四段。車椅子演武30名による「初輪」、3世代7名によるファミリー団体型演武「抜塞大」。どれも空手らしさ、そして松濤連盟らしさを前面に押し出した内容で構成された。

それぞれ各支部から募った出演者は、今まで試合以外で顔を会わせる機会も少なく、単にリハーサルといつても、120名が集まることには父兄をはじめ、多くの人のエネルギーを必要とした。実際、1回だけ予定されていたリハーサルでは、出演者それぞれに温度差があったことも否めない。「もっと良いものを」「更なるクオリティを」という気持ちから、急遽本番前日に2回目のリハーサルを行うに至った。立ち居振る舞い、気迫といった点で、出演者の目の色が変わり、「成功させよう」という意識がその面持ちからも見受けられるようになった。

そして迎えた16日本番。弓道、なぎなた、柔道、剣道、柔剣道、少林寺拳法、太極拳の猛者たちの見守る中、我が松濤連盟の制限時間内で、寸分の狂いない、完璧なまでの演武に会場は沸いた。2階観覧席からそっと成功を見守った田中本部長、出演者を先導し指揮した大島師範、気持ちのこもった号令をかけた吉村先生、土田先生。全体のサポートとして走り回った廣瀬誠先生、棚瀬雄司先生、保代先生。そして教え子の檜舞台を支えた各支部長。そんな陰の役者達も、同じように一つの達成感に陶酔した。

演武というものは試合とは異なり、勝ち負けがない。しかし、自分が信じてやっている空手道の素晴らしさを一人でも多くの人に認めてもらう為の、これは一つの勝負でもあった。いつもは拳を交える他の道場生と、今回は力を合わせて一つの目的を達成することが出来た。見ていてる方に、自分一人ではこの感動は与えられなかっただろう。しかし、その一人が欠けても、この感動は与えられなかっただろう。ここで得た物を、今後のそれぞれの空手道に、如何様にいかしていくかが大切である。

出演を迷った自分がいた、それでも勧められ「押忍」と言った自分がいた。そして今、達成感に浸る自分がいる。「押忍」から始まるものがある。「押忍」から生まれるものがある。「押忍」は、自分を一步前に押し出してくれる言葉なのではないだろうか。出演者の皆様、大変ご苦労様でした。



平成23年度 松濤連盟岐阜県本部関係 年間行事予定（平成23年1月28日現在）

- 3月13日（日）昇級・昇段審査会 岐阜アリーナ
- 4月29日（祝）JKS岐阜県大会 ぎふメモリアルセンター で愛ドーム
- 6月12日（日）昇級審査会 ぎふメモリアルセンター 剣道場
- 7月 3日（日）JKS東海北信越地区空手道選手権大会 富山県
- 8月6～7日（土日）JKS全国空手道選手権大会
- 9月 4日（日）昇級・昇段審査会 岐阜アリーナ
- 11月12日（土）東海北信越地区技術講習会・高段位審査会・資格審査 静岡市北部体育館
- 12月18日（日）昇級審査会 岐阜アリーナ

※ ぎふ清流国体を間近に控え、日程、開催場所が変更となる場合もあります。事前に支部長に確認してください。

